

2026年度 本科入学要項

—入れる中学よりも、入りたい中学への受験指導—



ほ う す う
進学塾『鳳雛』

〒206-0033 多摩市落合3-13-1

☎&FAX 042 (372) 1981

<http://housuu.net/>

新教育総合セミナー『鳳雛』の指導方針

ひとつの手には勇気の剣、ひとつの手には努力の冠を持ち、
身には忍耐の鎧を着てどんな困難にも挑み自分を鍛えよう。

私たちは、がんばる生徒を 一生懸命に応援しています。

私たちの目標は志望校合格はもちろんのこと、生徒自身が自学自習できるようになることです。十人十色で様々な生徒がいます。その生徒の個性を尊重し、一人の人間として接していきます。初めはあれこれと手をかします。有効な授業の受け方、ノートや参考書の活用の仕方、家庭学習の仕方、テスト勉強の仕方などをきめ細かに指導し、チェックしていきます。そうしているうちに生徒はやがて自分のスタイルを築きあげていきます。「できる」ようになるまでは時間がかかります。しかし、「できる」ようになり、よい点数がとれるようになると勉強は楽しくなります。そうなるまで忍耐が必要です。そうなれるように私たちは、励まし、ほめたたえ、一緒になって生徒と頑張ります。

成績を上げる、自学自習ができるようになるには、どうしても読解力が必要になります。そのため鳳雛塾では毎回の授業で10分ほどの読書時間を設けています。推薦図書をはじめ、自分の興味ある本をただひたすら読むのです。長文に親しむことによって、語い力が増し、想像力が豊かに、情緒が豊かになります。読書はすべてにおいて非常に役立ちます。地道に読書を継続することによって、読解力も確実につきます。学習の自立から、ひとりの人間としての自立にもつながっていくものだと思います。

勉強するのは何のため？

負けないことが幸福です。強いことが幸福です。受験勉強をとおして、「困難に負けない自分」「努力できる自分」になることが勉強の本当の目的だと思います。「鍛えの1年」にしていきます。

頑張る人は偉い人、頑張り抜く人は幸福な人！断じて負けるな、受験生！

充実した年間カリキュラムに基づいて学ぶ鳳雛塾の365日 志望校絶対合格の援護射撃！

新年度開講 2/5～	春期講習会		父母面談		夏期講習会 (7/20～8/28)		後期開講 (9/1～	父母面談	受験相談会	冬期講習会	
	生徒面談 (3/26～4/5)									首都圏模試 (12/26～1/7)	
	(3月授業) ～3/23	4月開講 (4/7～			前期終了 ～7/18)					首都圏模試	首都圏模試
	第1回月例テスト	第2回月例テスト	第3回月例テスト	第4回月例テスト	第5回月例テスト	第6回月例テスト	第7回月例テスト	第8回月例テスト	第9回月例テスト	第10回月例テスト	第11回月例テスト

*事情により、予定を変更する場合があります。ご了承ください。

ほめます。励まします。自信をつけさせます。

現在の生徒の学力から指導します。

読書の楽しさ、勉強の楽しさを体験させていくのにいい時期が4年生です。初めはなにをどうやればいいのか、わからない子がほとんどです。ノートの使い方、辞書の活用をはじめ、授業の態度、家庭学習のやり方などの学習の姿勢から指導していきます。必ず宿題が出されます。小テストや復習テストも繰り返行われます。そのためには家庭学習の確立が大事になります。当初はお父さん、お母さんの手が必要になります。一人で家庭学習ができるようになるまではご両親の手に届くところで勉強させてください。やがて自分一人でも勉強できるようになるでしょう。この時期、知識欲は旺盛になります。「できる」喜びを経験させ、自信をつけさせ、ほめながら励ましながら指導していきます。現在の学力から指導していきます。一人ひとりの学力に合わせて教材も変えていきます。楽しくて分かりやすい授業を展開していきます。

指導方針と学習内容

算 数	・4年生では小数・分数の混じった四則計算が入ってきます。 $+$ ・ $-$ ・ $\div$ ・ $\times$ の混じった式を使って計算していきます。そこではノートの使い方が大切になってきます。解いていく過程の式をきちんと書けなければなりません。今までは比較的簡単な計算が中心であったため、計算練習さえしていれば、だれでもできていた算数でした。しかし4年生からは大きく差がついていきます。ノートチェックをしながら、これから先の学習の基礎作りをしていきます。4年生の計算力のできる文章題として、つるかめ算・植木算・和差算・分配算・消去算・方陣算・年齢算などがあります。算数の問題と解いていくことの楽しさを体験させます。
国 語	・全ての勉強の基礎は国語力・読解力です。どの教科であれ、読解力がなければ思うように伸びません。生徒一人ひとりの学力に合わせて指導していきます。漢字・ことわざ・慣用句といった基礎知識を身につけさせ、読解力を豊かにしていきます。毎回のようにそれらの復習テストをおこないます。読解力を養うにはやはり読書が一番です。時間がかかりますが、地道にこつこつとやるしかありません。長い文章に慣れ親しむためにも読書時間を設けて継続していきます。推薦図書などを読破していきましょう。受身の学習から、やがて自分で考え、行動できる能動的学習ができるように指導していきます。
理 科	・身の回りの様々な自然現象について学習します。覚えなければいけない事柄が増えます。「なぜ?」「どうして?」も多く出てきます。単に暗記するのではなく、興味を持って学ぶことが大切です。基本的知識をしっかりと押さえ、各分野の基本問題を反復し、基礎固めをしていきます。
社 会	・地図帳を活用しながら、日本の地理を学習します。社会の仕組みについて基本的な知識を身につけ、社会を支える自然・産業についても学んでいきます。日頃から様々なニュースに関心を持ち、身の回りの出来事にも疑問を持てるよう、楽しく学んでいきます。

家庭学習の定着と国語力強化の小4受験科

時間割

受験4科クラス 月～土曜日の週三回(週420分の授業)

* 科目別週時間数… 算数(70分×2時限) 国語(70分×2時限)
理科(70分×1時限) 社会(70分×1時限)

4:30～5:40

1 時 限
70分

5:50～7:00

2 時 限
70分

* 曜日、時間については相談して決めます。

* 全教科ともに毎回宿題が出されます。わかるところだけ解いてください。

* 各教科ともに毎時間復習テストを実施します。合格点が取れるように努力してください。

* だいたいわかったではまだ理解されていません。「できる」まで質問させます。

* 月例テストのカリキュラムに沿って授業は進められます

鳳雛塾の小中学生指導の特色

- ◇ 少人数クラス。中学受験のベテラン講師が国語力を強化しながら、基本を重視した受験対策を行います。
- ◇ わかりやすい解説→効果的な反復練習・復習→定着度の確認テスト→間違い直しと質問の学習スタイルを確立して、生徒の学習の自立を目指します。